

情報コーナー

「ひたちとアジアの文化交流をすすめる会」会員募集

アジアを中心とした国の人々との文化交流を図ることを目的に活動しています。定例会のほか、アジア文化講演会、アジアの料理サロンや文化サロン、研修会など各種イベントも楽しめます。外国の文化が好きな方、国際交流に興味がある方、ぜひ一緒に活動してみませんか。

活動日 毎月第3金曜日 午後1時30分から午後3時まで(定例会、会議)
※その他、年に数回イベントを開催します。
会場 日立シビックセンター
会費 無料(催しにより参加料がかかる場合があります)
お申込み 随時受付(Tel: 0294-24-7711)

関連団体のイベント・活動を紹介するコーナー(2023年3月～2023年7月)

主催	タイトル	日時	場所	問い合わせ先
日立市 日中友好協会	総会および講演会	6/3(土)13:30～15:00	未定	090-2912-4461(藤井)
	パンダアートコンテスト	募集期間 7/1(土)～7/31(月)		
国際交流ボランティア ネットワークさくら	日本語教室	毎週木曜日 10:00 土曜日 10:00	(木)教育プラザ (土)女性センター	0294-34-6257(臼井)
日立国際交流協議会	第18回フレンドシップ・キルト展	3/1(水)～3/5(日) 10:00～17:00 (最終日のみ16:00まで)	日立シビックセンター 1階ギャラリー	0294-22-3111 (日立市文化・国際課)
	コミュニティ通訳ボランティア 養成講座	3/12(日)、3/19(日) 13:30～15:30	日立市役所 304・305号会議室	

活動記録 (2022.10.1～2023.1.31)

◆活動推進部会(定例会)
各月第3金曜日
10/21、11/18、12/16、1/20

◆令和4年度会員数 112人
(活動推進部会 31人)

編集後記

今回もひたち国際文化まつりを無事に開催でき安堵しております。コロナ禍の中、多少の制約はありましたが「記念すべき第20回を盛大に開催したい」という関係者の熱い思いを感じました。良く20年も続けてこられたものです。これも開催関係者の支援と協力の賜物だと思います。国際文化交流活動は、絶対必要なものかという必ずしもそうではないかもしれませんが、しかしながら、以前に比べ増えつつある外国人来場者の笑顔を見たり、外国人と交流する来場者の人たちの笑顔を見ますと、開催して良かったなと思うしだいです。これからも日立市の国際文化交流活動が活発に行われますことを願うばかりです。(小澤記)

広報紙「ひたちとアジア」は日立シビックセンターホームページでもご覧になれます。 <http://www.civic.jp>

《問い合わせや入会希望など》日立シビックセンター内「ひたちとアジアの文化交流をすすめる会」事務局まで
TEL 0294(24)7711 FAX 0294(24)7970 E-Mail salon@civic.jp

ひたちとアジア

第69号

2023年(令和5年)2月

発行: ひたちとアジアの文化交流をすすめる会 広報部会

記念すべき第「20回ひたち国際文化まつり」開催

11月13日(日)をメインに、ギャラリー展示は6日間

「ひたち国際文化まつり」は、2003年から始まり、今回で記念すべき20回目を迎えました。毎年秋に日立シビックセンターを会場に、ひたちとアジアの文化交流をすすめる会が中心となり、市内外の国際交流団体に呼びかけて開催されてきました。

本年も昨年に引き続きコロナ禍の中で開催できるか危ぶまれましたが、記念すべき第20回をなんとか盛大に開催したい、との関係者の熱い思いにより感染防止対策を万全にして、市内国際交流団体5団体の共催と県を含む16団体の協力を得て、11月13日(展示は1階ギャラリーにて11/8～13)に無事に開催できました。

当日は、日立シビックセンター内にある、「日立市視聴覚センター」「日立市立記念図書館」「カフェハルモニア」にも協力いただき、それぞれ「世界自然映像モニター上映」「世界の絵本をみてどこの国かあてよう!」「味わう国際文化!ハルモニアグリーンカレー」を実施しました。また、今回は「ヒッポファミリークラブ」「茨城県ユニセフ協会」「ひたちなか市国際交流

協会」「大洗マルシェ」が加わり、賑やかな開催となりました。

1階アトリウム空間には、久しぶりに小ステージを設け、午前中は柳内芸術音楽院によるお琴体験、午後にはひたちなか市国際交流協会によるインドの踊りで盛り上がりました。また、ひたちとアジアの文化交流をすすめる会会員による、パイナップルやマンゴーのアジアンフルーツジュース販売もあり盛況でした。

5階では日立茶道連盟によるお茶席体験とフレンドリーあんずによる生け花体験が行われ、7階では外国人向け無料相談会を開催しました。

さらに広場では、昨年のキッチンカーが好評だったことから、大洗の「大洗マルシェ」協力による「にじいろマルシェ」を開催し、国際色豊かなキッチンカーや雑貨など各種販売が行われ盛況でした。

メイン日前日の12日には第20回目の開催を記念して、日立市民会館にて「モーリー・ロバートソン」講演会を開催し、多くの来場者を迎えました。



ひたち国際文化まつりの様子

展示コーナー Exhibition 1階ギャラリーで 11/8(火)~13(日)の6日間

今回もコロナ禍の開催でしたが、行動制限の緩和に伴い従来の形で開催されました。

『フレンドリーあんずの活動紹介写真展』

フレンドリーあんず「文化まつり」20年のあゆみ、外国の子供達への支援、日本語教室の活動の様子を紹介

『日立市・バーミングハム市姉妹都市提携40周年記念デジタル写真展』

姉妹都市提携40周年を記念し、市民にバーミングハム市にまつわる懐かしの写真を募集し、モニターに展示

『パンダアートコンテスト展示会』

日中友好協会主催パンダアートコンテスト優秀作品(最優秀4点、優秀賞15点、入賞15点)全34点を展示

『JICA海外協力隊がもらった今でも心に残るあの言葉』

昨年に続き2回目の参加となったJICAは、茨城県にゆかりのあるJICA海外協力隊が開発途上国の人々からいただいた大切な「ことば」をエピソードとともにパネルで紹介

『ひたち国際文化まつり20年のあゆみ』

20周年を記念して、20回分のポスターを展示 <ひたちとアジアの文化交流をすすめる会>

『日立の子どもたちの国際文化交流活動』

「世界おもしろ発見クラブ」や「10Photo Exchange」の活動紹介パネル展示 <ひたち生き生き百年塾推進本部>

『令和4年度カナダオンライン研修 ~SDGsを学ぶ~』

カナダのオンライン研修を行った日立一高の生徒たちによるSDGsに関するパネル展示

『ヒッポファミリークラブ活動紹介』

今回初参加のヒッポファミリークラブは、多言語でことばを自然学習！？赤ちゃんからシニアまで家族のように多言語を楽しんでいる様子を紹介

『日立さくら日本語学校の展示』

留学生が日本に来るまでや来日してからの留学生の1日。日立さくら日本語学校の紹介

2階 多用途ホールでは インターナショナルカフェ「そうだ、日本へ行こう！」

恒例だった日本語意見発表会に代わり、インターナショナルトークと題して、現在日立に住む方、また働いている方6人の外国人の皆さんが、来日の契機、来る前に想像していた日本と来てからの印象についてスピーチを披露しました。漫画とアニメ・複数の文字がある日本語への興味、安全でゴミがない・公共トイレに いつもトイレトペーパーがある・四季の変化が面白いなど生活と自然環境について、また住み始めの頃の大変さ・人々のやさしさに触れ日立に住みたい等々、実体験からの貴重な話でした。

中国、フィリピン、スペイン、アメリカ、ベトナム、韓国と、それぞれ出身国の違う皆さんがそろい、すばらしい交流と学習の場を作ってもらえたことを感謝します。



<国際交流ボランティアネットワークさくら>

在住外国人向け無料相談会

日立国際交流協議会は、弁護士・保健師・ケースワーカーと英語・中国語・ベトナム語・タガログ語の通訳による、外国人向け相談会を行いました。生活相談には弁護士が対応し、5組14人の相談がありました。

ひたち国際文化まつり第20回記念
モーリー・ロバートソン講演会
「モーリー流変わりゆく時代との調和」

令和4年11月12日(土)ひたち国際文化まつりの開催20回を記念し、日立市民会館にてモーリー・ロバートソンを招き講演会を開催しました。有料としたこともあり会場の埋まりぐあいを危惧していましたが、400人ほどの来場者がありました。

講師のモーリー・ロバートソンさんは皆さんテレビ等でご存知かと思いますが、1963年アメリカ合衆国ニューヨーク州に生まれました。父はアメリカ人の医者で母は日本人の新聞記者です。父の転勤で1968年に広島に移住、中学生の時にアメリカに転居しますが、高校生の時に母の実家である富山に移住しました。日本語で受験し東京大学に入学したのち、ハーバード大学に編入しました。



モーリーさんと実行委員の記念撮影

現在は国際ジャーナリストからタレント、ミュージシャンとしてそのマルチなキャラクターと知性で活躍の場を広げています。

講演は、多様性、ジェンダー、共存、変わりゆく時代をむかえて、日本や世界に対してどのように調

和していくのが良いかモーリー流に語りました。アメリカの公民権運動の歴史を踏まえ、ちょっと早口でしたが判りやすく話してくれました。最後に話した「自分に優しく、他人にも優しく」という言葉が一番記憶に残り、楽屋にご挨拶に伺った際の対応にシャイな一面を垣間見たように思いました。

『ひたちとアジアの文化交流をすすめる会』と、日立市内の国際交流関連団体との交流記録 2022年10月~

◆「ひたち国際文化まつり」協力依頼訪問

ひたち国際文化まつりへの協力依頼と、ひたち国際文化まつり第20回記念講演会への参加依頼をしました。日立第一高等学校(10/26)、日立北高等学校(10/28)、明秀学園日立高等学校(11/8)

◆フィリピンフェスティバル見学

12/3 代々木公園で開催されたフィリピンフェスティバル2022を、会員の辻ローナさん親子と会員有志で見学しました。ステージでは開催セレモニーに続きファッションショーがおこなわれました。ちょっと寒かったですがフィリピン人を中心ににぎやかでした。

◆お礼訪問

ひたち国際文化まつりへ参加協力いただいた各学校を訪問し、お礼と今後の協力依頼をしました。日立第一高等学校(12/9)、日立北高等学校(12/9)、日立第二高等学校(12/9)

◆第170回日立国際交流協議会企画部会に参加

12/22日立市役所301会議室にて開催。日立市・バーミングハム市姉妹都市提携40周年記念デジタル写真展、外国人向け無料相談会、日本語ボランティア・ステップアップ講座開催について、第18回フレンドシップ・キルト展、LINEを活用した外国人への情報発信等についての報告。外国人市民向け生活ガイドブックの改訂について協議しました。